

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年12月21日

【会社名】 株式会社RS Technologies

【英訳名】 RS Technologies Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 方 永義

【本店の所在の場所】 東京都品川区大井一丁目47番1号

【電話番号】 03(5709)7685(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 鈴木 正行

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区大井一丁目47番1号

【電話番号】 03(5709)7685(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 鈴木 正行

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、平成29年12月1日開催の取締役会において、北京有色金属研究総院及び福建倉元投資有限公司と三社間で合弁契約を締結し、合弁会社を設立する決議をいたしました。

金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該異動にかかる特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

会社名 : 北京有研RS半導体材料有限公司

所在地 : 北京市順義区林河工業開発区

代表者 : 董事長 方 永義

登録資本 : 138百万USドル

事業の内容 : 半導体硅材料の開発及び販売。半導体関連設備及び材料の開発及び販売。

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数

異動前 :

異動後 : 138百万USドル

総株主等の議決権に対する割合

異動前 :

異動後 : 45%

(注) 「当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数」は当該特定子会社の登録資本を、「総株主の議決権に対する割合」は合弁契約で定められた最終的な出資比率を、それぞれ記載しております。

(3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由 : 北京有色金属研究総院及び福建倉元投資有限公司と三社間で合弁契約を締結し、合弁会社を設立する決議をいたしました。

当該子会社は、資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当し、特定子会社に該当することによるものであります。

異動の年月日 : 平成30年1月(予定)